

蘆花会通信

第2号

2021年(令和3年)12月15日

特定非営利活動法人

蘆花会

発行人 佐久間 保明
編集人 布川 純子
石井 貴子

<https://www.rokakai.com/>

再び蘆花忌の集い中止

新型コロナウイルス蔓延
二年めの初冬の候、皆さまお
変わりなくお過ごししてい
つしやいますでしょうか。

蘆花会では今年も蘆花忌
の集いを中止せざるを得ま
せんでした。昨年は感染拡大
防止のため東京都公園協会
は活動を自粛しました。本年
は改めて活動再開となり、二
年ぶりの集いを慎重に計画
しましたが、あいにくの荒天
により講演会の中止という
結果になりました。二年続け
ての中止は珍しくも残念な
ことです。

前回の会報では、「万一園
庭での開催が不可能の場合
には、会場を屋内に変更する
予定」としましたが、台風の

接近により、それもできなく
なりました。参加ご希望の皆
様をはじめ蘆花会にとつて
も思いがけないこととなり
ました。

当日蘆花会では急遽今後
の運営について検討した結
果、講演会を来年二月の愛子
忌の集いで催すことに決定
し、公園協会や近藤恒雄氏の
了解も得られました。寒中な
ので屋内開催になるとは言
え、公園施設に特有の制限が
生じます。詳しくは別記の案
内をご参照ください。久し振
りの講演会でもあり、遅まき
ながら当初の計画を実現し
たいと思っております。

このたびの講演予定では

近藤恒雄氏の並々ならぬ姿
勢がうかがえ、主催者側でも
楽しみにしておりました。と
いうのも近藤氏は完全な外
部からの招待者というわけ
ではなく、吉田正信前代表の
セミナーの熱心な聴講者で
あり、ご自身も研究を深めて
『芦花公園物語』を刊行され
ていたからです。

近藤氏からは講演のため
に丁寧なレジュメがご用意
されていきました。それを無駄
にせず二月の会合で活用さ
せていただく予定です。

その内容から少しだけ紹
介しますと、お話の中心は
『黒い眼と茶色の目』という
作品です。これはご著書にも
しっかり触れられています。
近藤氏の場合は、この小説を
ドキュメンタリーとして捉
えていることが大きな特色
です。そこで作品内に現れる
京都を文学散歩のように訪
れる趣向が実現します。

それができるのは、登場人
物がわたくし小説らしく実

在の人に重なるからです。黒
い眼は新島襄であり、茶色の
目は蘆花の初恋の相手とな
った山本久栄です。

蘆花はこの恋愛に苦しみ、
諦めたのちも、煩悶やるかた
ないまま勧められて別人と
の結婚を果たしました。この
体験を小説化することが蘆
花にとって人生上の課題で
したが、何も知らずに結婚し
た愛子夫人にとつても大事
件でした。ゆえに夫妻に関心
のある人々にとつては見逃
せない作品です。

蘆花会会員の多くは既に
お読みいただいているかと
思います。この機会にぜひ
もう一度通読されることを
お勧めします。(佐久間保明)

芦花公園 物語

明治の文豪・
徳田蘆花と遊ぶ。
文学散歩



近藤恒雄

近藤恒雄氏著書

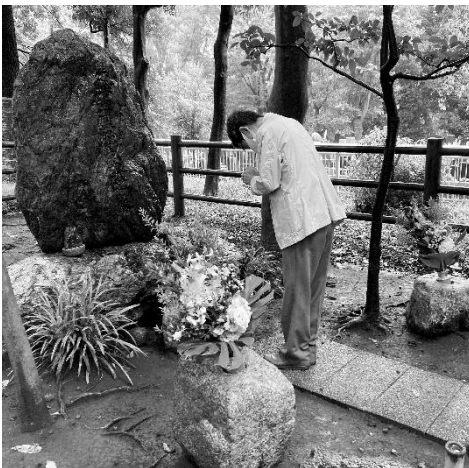
『芦花公園物語』

事務局より

●臨時委員会開催

9月18日(土)

墓参後、開催。出席7名。



皆様を代表して蘆花会社員が夫妻の墓所にお花を供えました

●愛子忌(没後七四年)

*日時

2022年2月19日(土)

午後1時～2時半

*場所 蘆花恒春園内

愛子夫人居室

- ・コロナ禍の状況により流動的ではありますが、愛子宅で開催予定。
- ・愛子宅の収容人数は消防法の観点から最大20名。
- ・オンライン(Zoom)使用予定。これを利用して、ご自宅からも視聴できるように準備中。

紹介。

・9月「島崎藤村書簡」

・11月「永井荷風書簡」

今後、北原白秋・芥川龍之介の書簡紹介予定。

②ガイド

②ガイド

第2日曜日午後2時、

記念館及び恒春園内を

約40分ガイド。

③第28回蘆花文学セミナー

(入門編)定員10名

・10月～12月各第3土曜日

午後2時～4時

場所・蘆花恒春園内

愛子夫人居室

講師・布川純子(蘆花会事務局長。神奈川県工科大学・成蹊大学非常勤講師。熊本県立大学客員

研究者)

一回目 10月16日

「蘆花の生涯概観」

二回目 11月20日

「自然と人生」紹介

三回目 12月18日

「『不如帰』紹介」

①動画配信

●蘆花啓蒙活動

- ・6月「徳富蘆花の絵」
- ・9月からは蘆花記念館所蔵の作家4名書簡を



愛子忌講演会講師 近藤恒雄氏

参加者 12名

④海外研究者への協力

米国カリフォルニア大学

バークレー校大学院生よ

り、蘆花が描いたスケッチ

について照会あり。布川、

峯岸よりメールにて回答。

●寄稿大募集!

作品評、ゆかりの地探訪記など 蘆花会通信」に掲載してみませんか?事務局にメールで送ってください。

i.fukawa@mte.biglobe.ne.jp

編集より

うがい・手洗い・消毒で感染防止、コロナだけでなくインフルエンザやノロウイルスにもご用心ください。

蘆花会公式 Facebook いいね!とフォロー、お友達へのシェアをお願いします。

